公開日『2026年4月1日』

創域理工学部 機械航空宇宙工学科 科目系統図

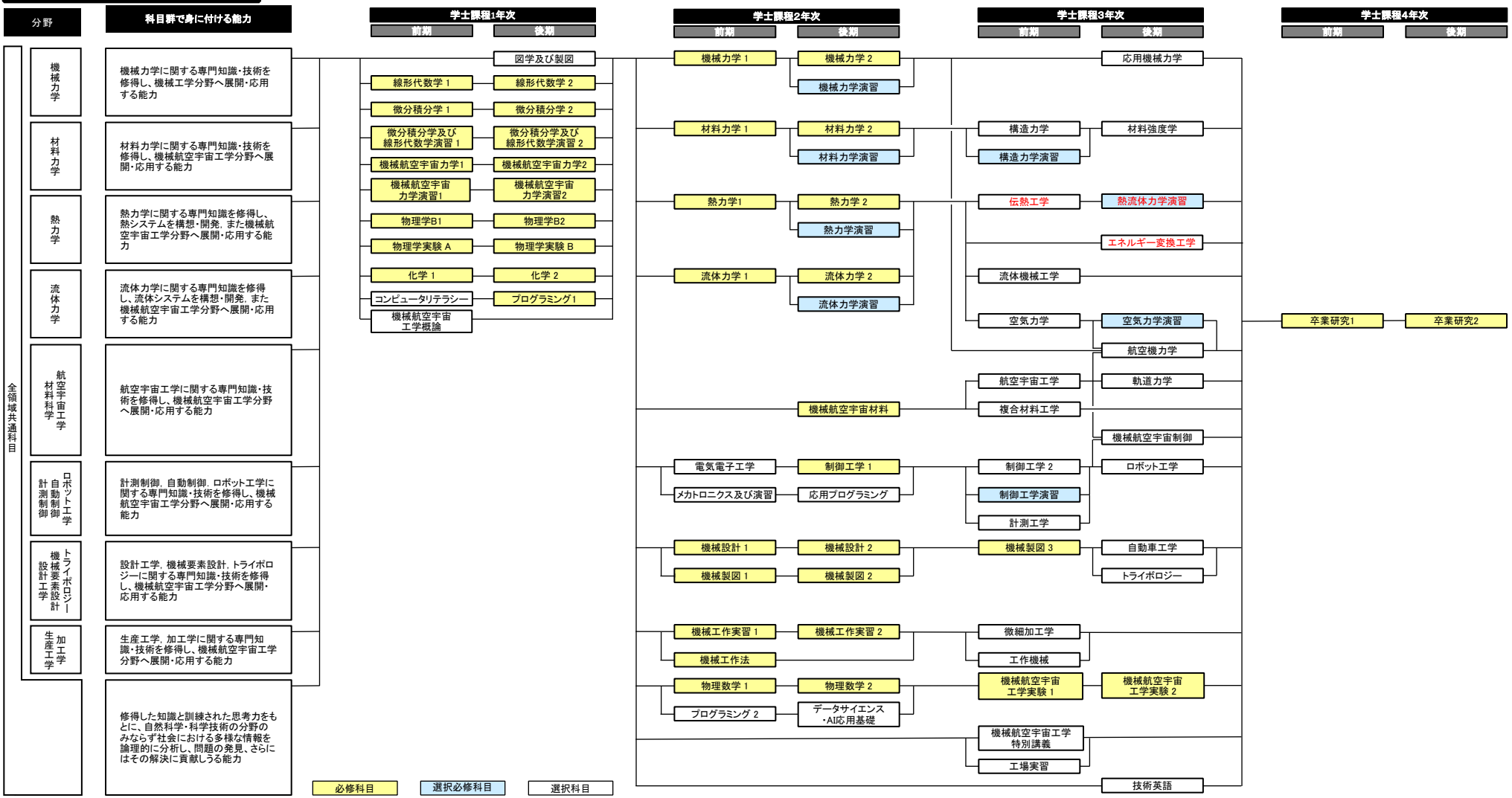
(2026年 4月 1日作成)

人材育成等に関する目的

機械航空宇宙工学科は、高度技術社会の基盤を支える技術者・研究者を送り出すことで人類社会の発展に貢献するために、機械・材料・流体・熱の応用力学を核とした機械航空宇宙工学の基礎教育を重点的に行う。創域理工学部の理念のもと、豊かな教養に加え、理学及び工学の基礎力・応用力を備え、それらを駆使できる行動力を持ち、時代の要請に的確に対応できる人材を育成する。

カリキュラムポリシー（抜粋）

1機械 航空宇宙 工学科は、高度技術社会の基盤を支える技術者・研究者を送り出すことで人類社会の発展に貢献するために、機械・材料・流体・熱の応用力学を核とした機械航空宇宙工学の基礎教育を重点的に行う。創域理工学部の理念のもと、豊かな教養に加え、理学及び工学の基礎力・応用力を備え、それらを駆使できる行動力を持ち、時代の要請に的確に対応できる人材を育成する目的を実現するための学士の教育課程を編成する。
2. 真に実力を身に付けた学生のみを卒業させる「実力主義」の伝統を堅持し、厳格な教育課程を実践する。



※「人材育成に関する目的」の掲載先https://www.tus.ac.jp/about/faculty/purpose/

※「卒業認定・学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針」の掲載先 https://www.tus.ac.jp/about/faculty/policy/